

しきゆたか速報 No.5

J A 福井県
福井基幹支店
多収米部会

目標単収を適期管理で越えていく!!

● 圃場に応じた中干し。(過剰中干しは、胴割粒、乳白粒の発生助長)

1. J A 生育調査状況 (6月24日現在)

栽培区分	年度	平均作業日	草丈 cm	茎数 m ²	葉令	葉色
移植	R3	5月3日	47.7	465.0	9.0	4.5
	R2	5月1日	63.6	440.9	9.3	4.6
直播	R3	5月5日	44.2	590.7		4.4
	R2	5月2日	49.7	443.7	8.2	4.8

6月18日から北陸地方は梅雨入りをし、天候は不安定な時期になりますので、気象状況を常に把握し、適切な栽培管理に努めてください。

しきゆたかの栽培管理ポイント

長雨、日照不足が続く病害虫が出やすい状況になります。特にいもち病・紋枯病が出やすい時期ですので適期の防除対策に努めていきましょう。また、多収穫に向けて、今後の肥培管理は重要です。適切な管理を実施下さい。

移植・直播

過剰分けつが多くなっているため特に過繁茂の圃場は強めの中干し作業の継続を行きましょう。

雑草が多く出てきている圃場は中後期剤の散布を行きましょう。

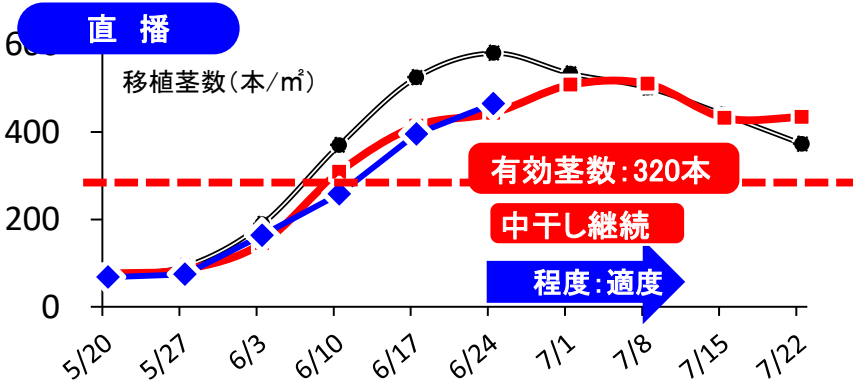
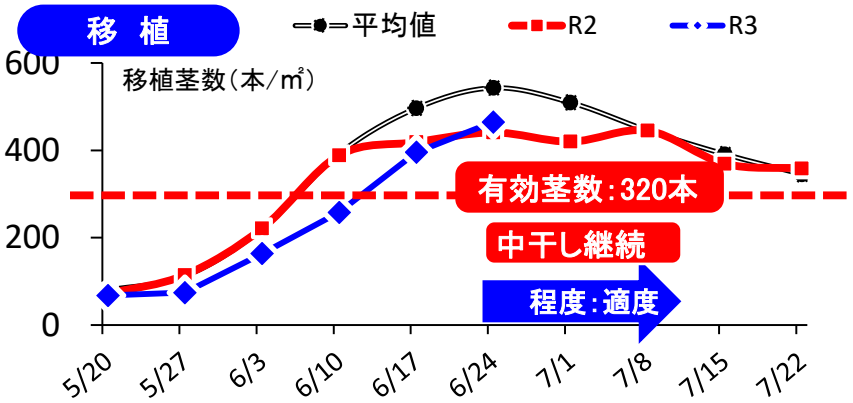
【中干の程度】。

- 幼穂形成期直前(7月上旬)まで。
- 圃場の状況に応じて実施。
過剰中干しは根を傷め、胴割粒、乳白粒の発生助長します。過繁茂の圃場は強めの中干し。

取りこぼし雑草管理

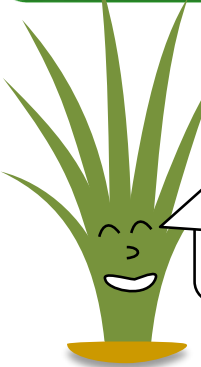
- イネ科(ヒエ)：クインチャー粒剤(湛水散布)
トドMF粒剤(湛水散布)
- 広葉雑草：バサگران(落水散布)
- ヒエ+広葉雑草：ヒエクリーンバサگران粒剤(浅く湛水して散布)

2. 茎数の推移と今後の管理



3. 中干し後の水管理

中干し終了後は浅水の通水を実施し、うわ根の発生促進や根の健全化に努めましょう。



移植
直播

7月上旬(幼穂形成期)

間断通水で多収穫!!
中干し終了後の水管理

- 入水: 水位: 3程度
- この水管理の繰り返し。

足跡や溝に水が残っている状態で再び入水。

渴かし過ぎないように。

的確な水管理で、収量アップを目指しましょう。今週の多収米速報は『西部支店』が担当しました。